

会 議 議 事 録 (抄)

会 議	2025 年度専門学校東京テクニカルカレッジ 第一回 Web 系教育課程編成委員会																																						
開 催	2025 年 7 月 18 日 (金) 15 時 40 分～17 時 00 分																																						
会 場	専門学校東京テクニカルカレッジ 505 教室																																						
参 加	<外部委員：1 名> (順不同・敬称略、役職は委員名簿参照) 中山 典隆 (有限会社イプシロン／東京商工会議所中野支部) <内部委員：1 名> 川辺 伸司 (専門学校東京テクニカルカレッジ Web 動画クリエイター科科长)																																						
	<系別分科会> (第二部) 1. 議長挨拶 川辺より挨拶 2. 前回 (系別分科会) 議事録の確認 3. 意見交換 学科の近況報告について実施。																																						
討 議 内 容	■2025 年度在籍状況について 議長より学科の現況について、委員に報告した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>▶ 内訳</th><th>高校</th><th>既卒</th><th>就業経験有</th><th>留 学 生</th><th>計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2 年</td><td>14 名</td><td>20 名</td><td>34 名</td><td>2 年</td><td>14 名</td><td>2 名</td><td>13 名</td><td>5 名</td><td>34 名</td></tr> <tr> <td>1 年</td><td>22 名</td><td>19 名</td><td>41 名</td><td>1 年</td><td>16 名</td><td>1 名</td><td>10 名</td><td>14 名</td><td>41 名</td></tr> </tbody> </table> 既卒：浪人、大学卒業、中退者 2025 年度入学者 7 名増 (定員 30 名→40 名に変更 1 名超過) 1) 高校生が微増、留学生 (※1) が増え前年より 7 名増。学校全体で留学生の応募者が大幅増。来年度も続く見込み。 2) 東京都専門人材育成訓練生 (学び直し支援) を 10 名受け入れ。応募者増。(1.6 倍→2.2 倍) 3) 高校生の見学者では昨年同様、動画編集者 (※2) を志望する高校生が多かった。(ここ数年変わらない状況) ※1 1 年留学生 14 名内訳：ミャンマー (8 名)、ネパール (3 名)、スリランカ (2 名)、ベトナム (1 名) ※2 動画編集者 → 例えば YouTube の編集がしたい。自分が YouTube に出るのは考えていない。TV はやりたくない。 【川辺】 今年の募集は苦戦。春先からオープンキャンパス来場者が少ない。 【中山委員】 今年、特に変わったことは？ 【川辺】 昨年とやっていることは変わらず。高校生の動きは予測不可能。 【中山委員】 この学科を見ると、すごく楽しそうに学生が勉強している印象があるので、ぜひ、そのようなシーンを応募者に伝える努力をしてほしい。 【川辺】 オープンキャンパスや SNS の露出をメインに引き続き、やれることを進めてゆく。										男	女	計	▶ 内訳	高校	既卒	就業経験有	留 学 生	計	2 年	14 名	20 名	34 名	2 年	14 名	2 名	13 名	5 名	34 名	1 年	22 名	19 名	41 名	1 年	16 名	1 名	10 名	14 名	41 名
	男	女	計	▶ 内訳	高校	既卒	就業経験有	留 学 生	計																														
2 年	14 名	20 名	34 名	2 年	14 名	2 名	13 名	5 名	34 名																														
1 年	22 名	19 名	41 名	1 年	16 名	1 名	10 名	14 名	41 名																														

■就職活動状況について

議長より現在の2年生の就活状況について委員に報告した。

内定	12名	Web制作企業	2名
		Webマーケティング企業	1名
		ユーザー企業（ウェザーニュース Web 担当）	1名
		システム開発企業	4名
		映像技術者アウトソーシング企業（※1）	4名
		Web制作者アウトソーシング企業（※2）	0名
		その他（製造系）	0名
未決定	10名	活動中	
秋以降活動	10名	就業経験あり（※3）	
就職せず	2名	YouTuberとして活動予定、就職希望せず	

【川辺】

※1 映像技術者アウトソーシング企業で早期内定を確保

TV番組制作スタッフへの技術派遣。採用枠が多く早期に内定が出る。

※2 一昨年開拓したWeb制作者アウトソーシング企業 今年は枠無し

新たな企業を開拓中。

※3 就業経験あり 40代（2名）、30代（6名）、20代（2名）

年明け中途市場で勝負させる予定。

【川辺】

TV業界への就職について

映像アウトソーシング企業に入社した者はTV制作のスタッフ。テレ朝のマスターコントロール室に詰めているものもあり、3年以上ニュース番組のカメラ担当をしている卒業生も居て、頑張っている。

キャリアとしてYouTube動画の編集経験は強みにはならず、TVの現場経験は強みになるので、高校から進学者で映像希望の学生はTV制作を勧めている。

【中山委員】

テレビ朝日フレックスなどキー局の子会社など狙ってほしい。

TV現場ではBML技術者が欲しがられる。

BML: Broadcast Markup Language（データ放送用記述言語）

知っている人が少ないのが一番であるが、BMLはHTML/CSS, JavaScriptとの親和性が高い言語で、この学科で勉強している学生であれば、すぐに習得できると思われる。

【川辺】

ニッチな世界ではあるが、HTMLの技術がBMLに流用できるか、内容を確認することとする。

■学科の課題（共有）

議長より学科の課題について委員に報告し共有した。

一番の課題は「就活」

1) 内定獲得に時間を要する

システム開発と比べて採用枠が少なく、他学科と比べて、内定獲得までに時間がかかる。（何社もエントリー）制作職を回避する学生は EC、SNS 運用スタッフやマーケ系会社の総合職を受けさせるが、大卒が多く入り込んできており負けてしまう状況。

Web 制作者は人材不足が叫ばれる IT 人材（現在で言う DX 人材）の枠組みに入れていない。

Web デザイナー募集に執着する学生は苦戦し、内定獲得が遅れる。

システム開発企業（SIer）を受ける学生は未経験でも 4 月に決まる。（就活を早く終わらせたい学生は SIer を受ける）

2) 就業経験がある 30 代以上の就活

昨年の実績をもとに以下の施策を実施予定

- ・インターン先開拓 → 昨年 1 名実施し、そのまま就職 全員が参加できるよう開拓
- ・未経験完全 OK 求人（最初はコールセンター）も受けさせる → 昨年は勧めなかった
- ・始動時期を早期化（年内 11 月頃）→ 学生生活を楽しみ過ぎてモードチェンジができない学生が多い

3) 留学生の就活

留学生が Web 系の会社から内定を獲得するのは、日本人以上に優秀でないと難しい。

現在 2 名内定（成績優秀者）残り 3 名。うちロシア人 2 名は優秀だが未だ決まらず。

現在の 1 年生である 14 名が控えており、留学生の就職先開拓は来年に向けて大きな課題。

■学科活動トピックス 2025/1～

議長より前回の編成委員会以降の学科活動のトピックスを報告。

① Web デザイナー検定 トップ合格で文部科学大臣賞 2 年連続受賞

トップ合格での大臣賞受賞は 2019 年、昨年に続き 3 度目

② Web デザイナー検定 団体賞（2 年ぶり）

2024 年度 全員合格で 2 年ぶりの優秀校

③ RJP（リアルジョブ・プロジェクト）

やる気スイッチグループ 講師採用プロモーションビデオ制作（進行中）

【川辺】

10/25 に成果展示会開催予定

Web 動画クリエイター科は今まで開発してきたデジタルアトラクションをブラッシュアップして、すべて一堂に展開する予定。

【中山委員】

プロジェクトマッピングを階段使ってやってみても面白い。日中でも可能かも。

【川辺】

夏休み明けから 2 年生中心に企画検討に入る予定。

以上